

八丈島 水産だより

8月号

2015



ハイビスカス



魚さばき体験



底土海水浴場のようす

今年も梅雨明けは「海の日」ごろになり、その後は良い天気が続いています。たくさんの観光客のなか、長野県や山梨県の小中学生たちが八丈島を訪れています。地元の小学生たちとの交流や魚さばきなど、いろいろな体験を通して八丈島の楽しい思い出をつくります。お互いに友達となった島の子供たちも、長野でのスキーや山梨でのキャンプに参加します。

■ ムロアジ漁がはじまりました

今月1日からムロアジ（クサヤモロ）の棒受け網漁がはじまりました。3隻が操業しています。昨年はやや漁獲量が少なめでしたが、12月末までの漁の期間、天候が安定し、豊漁になることを願います。

おいしいムロアジのお刺身を食べるには、ぜひ八丈島におじゃれよー（遊びにきてね）。



水揚げの様子

ムロアジ

■ 栄養教諭などや社会科教諭の研修を行いました 来年度も開催予定!



7/30 調理実習の様子
給食用地場産物生産現場研修



8/3 女性部加工場にて
八丈島社会科フィールドワーク

都内小中学校の栄養教諭などを対象とした「給食用地場産物生産現場研修会」が開催されました。ムロアジ漁やアシタバ栽培を実際に見て、給食や食育に活用してもらったためのものです。さらに、漁協女性部が講師となり、ムロアジのメンチカツやトビウオのすり身汁などの調理実習も行い、おいしい作り方のコツを学びました。給食がよりおいしくなるといいですね。

また、都内小学校の先生を対象とした「八丈島社会科フィールドワーク」も開催されました。都内の4年生が「島の人々の暮らし」で学習する、八丈島の自然や歴史、産業・文化などを先生たちが勉強しました。みなさんの授業に役立ててもらえることと思います。

研修のお問い合わせは、八丈町役場（電話04996-2-1125）へ